

セクハラを許さない社会に！

セクハラは『重大な人権侵害』より良い対処を

組織環境の見直しを

今年春の「財務省のセクハラ問題」以降もセクハラに関する報道が後を絶ちません。政府の「すべての女性が輝く社会づくり本部」では「セクハラ緊急対策」を決定、セクハラは「**重大な人権侵害**」と指摘しました。セクハラ行為者（加害者）への**厳正な対処**、**相談窓口の整備**などを徹底し、実効性を高めるような対策を検討するとしています。

世界的にも「労働の場でのセクハラを含むあらゆるハラスメントや暴力をなくすための条約」をつくる方針がILO（国際労働機関）総会で決まりました。

被害を受けても誰にも相談できない人が大勢います。セクハラは「**支配-被支配**」の関係で起こります。相手を見下す、軽くみているからそのような言動ができるのです。自分が尊重、リスペクトしている相手、また自分の上司、あるいは上司の家族ならそのような言動はできないでしょう。だからこそ被害者は、自分は尊重される存在ではなかった、ということに深く傷つきます。さらにその後の周囲からの**バッシング**や**セカンドハラスメント**（**二次被害**）でより苦しめられます。

もし起きてしまったら、人事担当者は被害者と行為者の双方から丁寧に話を聴き、迅速に調査をして毅然とした対処をすることが必要です。しかし処分をすればそれで解決するわけではありません。セクハラが起こる**土壌・組織環境の見直し**も必要でしょう。

「社外の人からの被害」にも対処を

セクハラをなくすためには、誰もがセクハラの正しい知識を持つことが必要であり、そのためには繰り返し啓発・研修を行うことです。研修ではどのような言動がセクハラにあたるのかということだけではなく、セクハラが相手の尊厳や名誉、性的自由や働く権利を侵害する「**重大な人権侵害**」であることを認識し、**なぜセクハラが起こるのか**を一人ひとりが十分に理解することが大切です。さらに、**管理職の男女比率**や慣習による**ジェンダー・ハラスメント**（男女差別）が放置されていないかなどの見直しも必要です。

行為者が顧客などの社外の人の場合にも「個人間のトラブル」ととらえるのではなく、組織として相手の会社に対して、適切な対処を求める姿勢が大切です。

「セクハラを許さない組織」のみならず「**セクハラを許さない社会**」にすることが今求められています。

セクハラを許さない組織・社会に！

アトリエエムのセクハラ防止 5カ条

- 1 **ビジネスとプライベートのけじめをつける**
- 2 **アフターファイブも仕事の一部と考える**
- 3 **性別ではなく、個人の仕事の技能と適性を生かす**
- 4 **雇用形態にかかわらず、全員で取り組んでいく**
- 5 **セクハラ防止がパワハラ防止へとつながる**

「アトリエエムのハラスメントセミナー」 「深刻化するハラスメントへの相談対応と防止対策」

2018年

10/19(金) 11:00~16:30

*定員 30人 *参加費 9千円

*会場 **ドーンセンター（大阪）**
（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

STOP! セクハラ



DVD
セクシュアルハラスメント
解説 三木啓子
日本語字幕付
2万円/18分



職場のハラスメント
相談対応術
著者 三木啓子
600円/A5判/64頁



ハラスメント
相談員の心得
著者 三木啓子
500円/B6判/64頁

「高プロ制度」の本質

◆「働き方改革関連法」が成立しました。「高度プロフェッショナル制度（高プロ）」は数多くの問題を抱えたまま始まることとなります。「過労死を助長する」と過労死家族の会をはじめ各団体や専門家が強く反対してきましたが、聞き入れられませんでした。

◆高プロは「成果で評価する制度」と一部のメディアでは報じられましたが、「成果に見合った賃金」等の文言は法律には一切書かれていません。会社は、適用された働き手の労働時間を把握する義務がなくなり、深夜・休日労働の割増賃金も払う必要がなくなります。いわば「**労働者を労働時間の保護から完全に外す**」制度です。

◆2017年度に過労死や過労自殺（未遂を含む）で労災認定された人は190人。前年度とほぼ同じで一向に減少の兆しはみえません。これとて労災と認定された人の数ですから氷山の一角でしかありません。

◆現在でも過労死大国といわれる日本で、労働時間規制を取り払えばさらに過労死が増加することは明らかです。しかも労働時間の把握ができないのですから「過労」ということが証明できず労災の請求すらできなくなります。

◆「働き方改革」とは**労働者の健康や暮らしを守るための改革であるべき**です。それに逆行する制度の成立を非常に遺憾に思います。